

MS842e

仮想 COM ドライバ インストールマニュアル



使用可能モデル：MS842-3xxxxx-SG、MS842-Wxxxxx-SG

Version 1.0

はじめに

このマニュアルでは、ユニテック 2D バーコードスキャナ MS842e の「仮想 COM ドライバ」のインストール方法を紹介しています。

仮想 COM ドライバは、「日本語入りの QR コード」を読取る場合に必要です。また、使用している（使用する予定の）アプリケーションが、COM ポートを必要とする場合にも対応できます。

※ 使用できないアプリケーションもございますので、事前のご確認をお勧めいたします。

「MS842e 仮想 COM ドライバ」は以下の URL からダウンロードできます。ダウンロードしたファイルは ZIP で圧縮されていますので、解凍して使用してください。

http://tw.ute.com/pdf_download.php?id=3773

仮想 COM ポートを使用する場合には、COM ポートに対応したアプリケーションを別途ご用意いただく必要がありますが、MS842e をご購入いただいたお客様には、COM ポートからのデータをキーボードデータに変換するアプリケーション「RSWedge™ Unitech 版」を提供いたします。

RSWedge を使用することで、メモ帳や EXCEL など、標準で COM ポートを扱えないアプリケーションに対応することができます。

RSWedge が必要な方は、巻末の「RSWedge™ Unitech 版 送付依頼書」に必要事項をご記入のうえ、FAX・メール・郵送の何れかでご返送ください。

- 目次 -

はじめに	1
仮想COMドライバのインストール Windows 7	3
仮想COMドライバのインストール Windows 8/8.1	6
RSWedge™ Unitech版について.....	9
RSWedgeのインストール	9
RSWedgeの使用例 「バーコードデータ + ENTERキー」	9
RSWedgeの使用例 「Windows起動時に自動実行する」	11

仮想 COM ドライバのインストール

Windows 7

注意

仮想 COM ドライバをインストールするためには、管理者権限でログインしてください。また、管理者権限でログインしていても、実行時にユーザーアカウント制御の画面が表示される場合があります。

注意

本機の仮想 COM ドライバで割り当てられた COM ポート番号は、ドライバインストール直後に表示されます（手順 8）。後から COM ポート番号を確認する場合は、レジストリの値を参照してください。

レジストリの参照にはレジストリエディタを使用いただくか、コマンドプロンプトで「reg query」コマンドを使用してください。

方法①

レジストリエディタで、以下のサブキー内の「PortName」を確認してください。

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\ControlSet001\Enum\com0com\port\CNCA0\Device Parameters
```

方法②

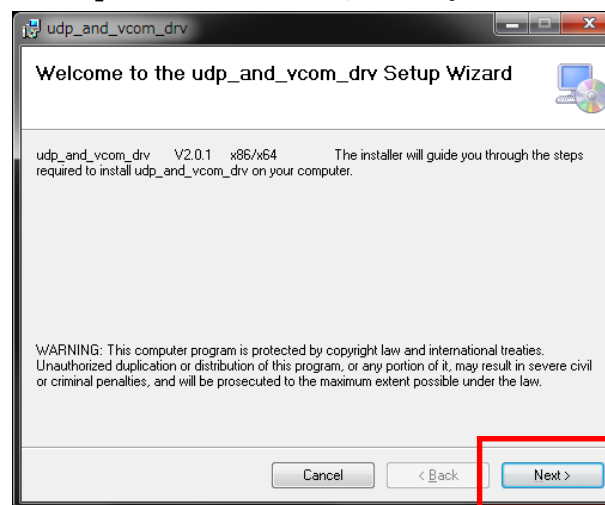
コマンドプロンプトで以下のコマンドを実行し「PortName」を確認してください。

```
reg query "HKLM\SYSTEM\ControlSet001\Enum\com0com\port\CNCA0\Device Parameters"
```

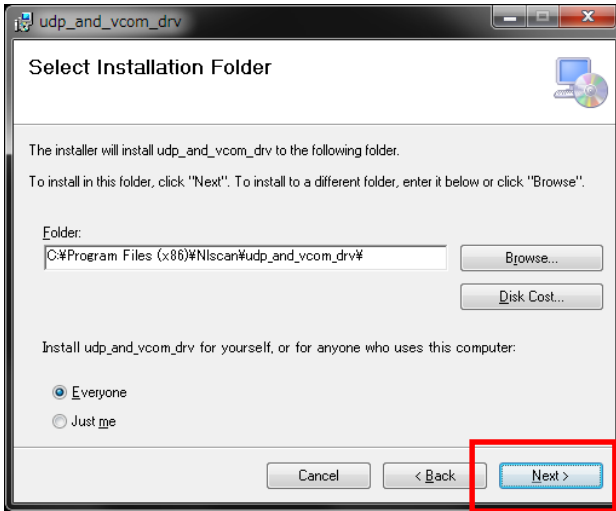
1. MS842e がホスト PC に接続されている場合は、取り外しておいてください。
2. ダウンロードした ZIP ファイルを解凍してください。解凍後展開される「udp_and_vcom_drv_x86x64V2.0.1.msi」をダブルクリックして実行してください。



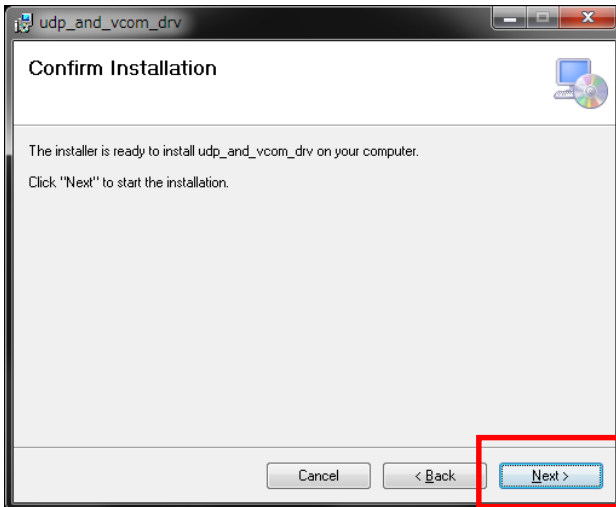
3. 「Next」をクリックしてください。



4. 「Next」 をクリックしてください。



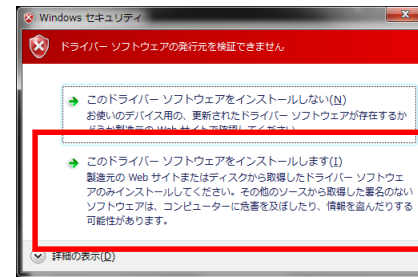
5. 「Next」 をクリックしてください。



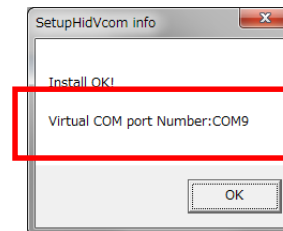
6. Windows セキュリティ画面が表示されますので、「インストール」をクリックしてください。



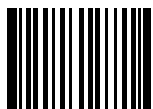
7. Windows セキュリティ画面が表示されますので、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。



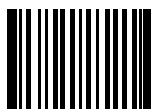
8. ドライバのインストールが開始されます。インストールが完了すると、「Install OK! Virtual COM Port Number:COM??」と表示されます。Virtual COM Port Number に MS842e の使用する仮想 COM ポートが表示されます。COM ポートを確認したら「OK」をクリックして終了してください。



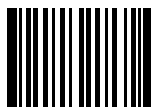
9. MS842e をパソコンの USB ポートに接続し、①から③まで順にバーコードを読取ってください。間違ったバーコードを読取らないように、必要ないバーコードは手などで隠しながら読取ることをお勧めいたします。



① 設定開始



② USB 仮想COMエミュレーション



③ 設定終了

10. 手順 8 の Virtual COM Number で表示されたポート番号を使用して、MS842e からのデータを受信してください。

仮想 COM ドライバのインストール

Windows 8/8.1

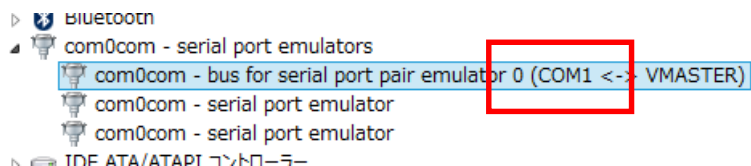
＊注意＊

仮想 COM ドライバをインストールするためには、管理者権限でログインしてください。また、管理者権限でログインしていても、実行時にユーザーアカウント制御の画面が表示される場合があります。

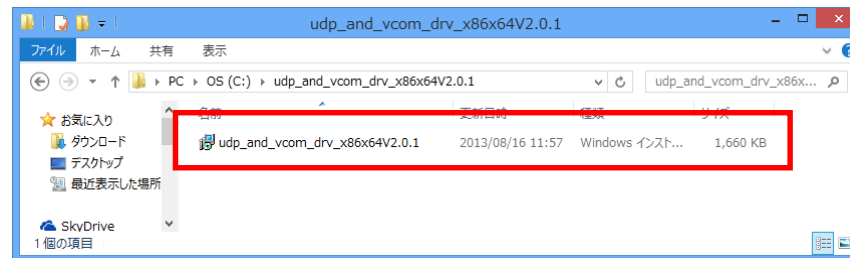
＊注意＊

本機の仮想 COM ドライバで割り当てられた COM ポート番号は、ドライバインストール直後に表示されます（手順 8）。

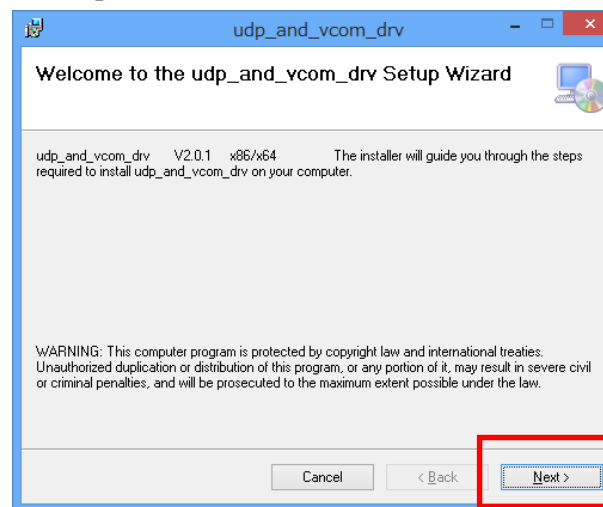
後から COM ポート番号を確認する場合は、デバイスマネージャーを実行して、「com0com – Serial port emulators」のツリーを展開し「com0com – bus for serial port pair emulator 0 (COM?? <-> VMASTER)」を確認して下さい。



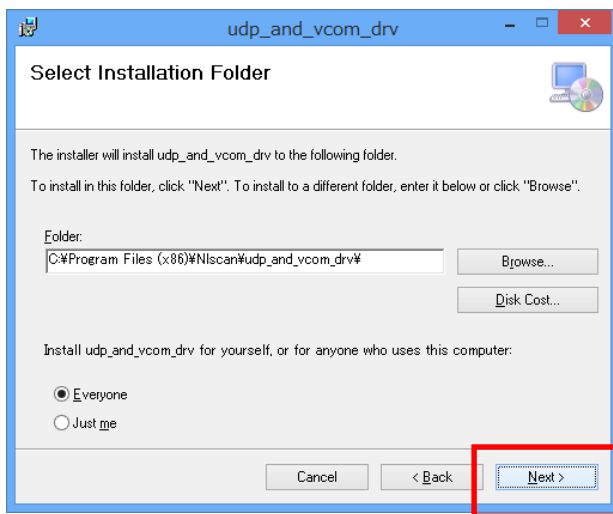
1. MS842e がホスト PC に接続されている場合は、取り外しておいてください。
2. ダウンロードした ZIP ファイルを解凍してください。解凍後展開される「udp_and_vcom_drv_x86x64V2.0.1.msi」をダブルクリックして実行してください。



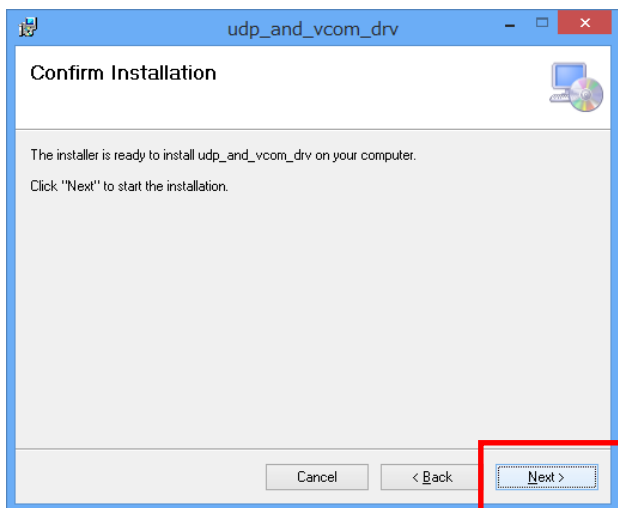
3. 「Next」 をクリックしてください。



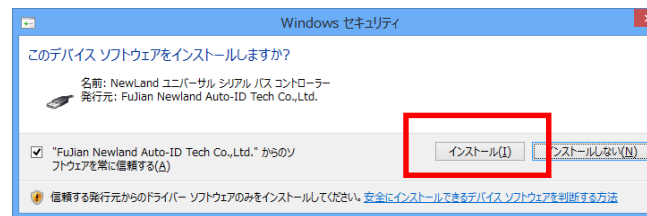
4. 「Next」 をクリックしてください。



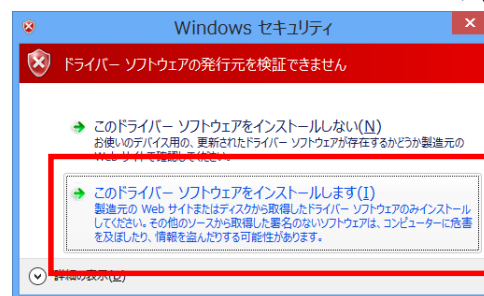
5. 「Next」 をクリックしてください。



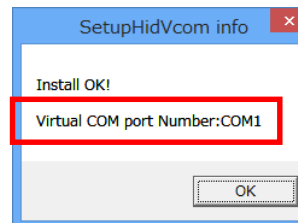
6. Windows セキュリティ画面が表示されますので、「インストール」をクリックしてください。



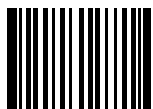
7. Windows セキュリティ画面が表示された場合は、「このドライバー ソフトウェアをインストールします」をクリックしてください。



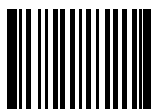
8. ドライバのインストールが開始されます。インストールが完了すると、「Install OK! Virtual COM Port Number:COM??」と表示されます。Virtual COM Port Number に MS842e の使用する仮想 COM ポートが表示されます。COM ポートを確認したら「OK」をクリックして終了してください。



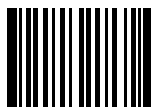
9. MS842e をパソコンの USB ポートに接続し、①から③まで順にバーコードを読取ってください。間違ったバーコードを読取らないように、必要ないバーコードは手などで隠しながら読取ることをお勧めいたします。



① 設定開始



② USB 仮想COMエミュレーション



③ 設定終了

10. 手順 8 の Virtual COM Number で表示されたポート番号を使用して、MS842e からのデータを受信してください。

RSWedge™ Unitech 版について

本製品は、ウェルコムデザイン株式会社よりユニテック・ジャパン株式会社へ「MS337」「MS842 シリーズ」バーコードスキャナの付属ソフトウェアとしてライセンス提供されたものです。

「MS337」「MS842 シリーズ」と同時に使う限りにおいては使用に関する制限はございません。

他の目的で使用する場合は、ウェルコムデザイン株式会社の使用許諾もしくは別途契約が必要です。

Unitech 版では、全角文字および半角カタカナ文字の開始・終了コードは設定できません。また、ログ機能はご使用いただけません。

上記機能が必要な場合は、ウェルコムデザイン株式会社より製品版のご購入を御検討ください。

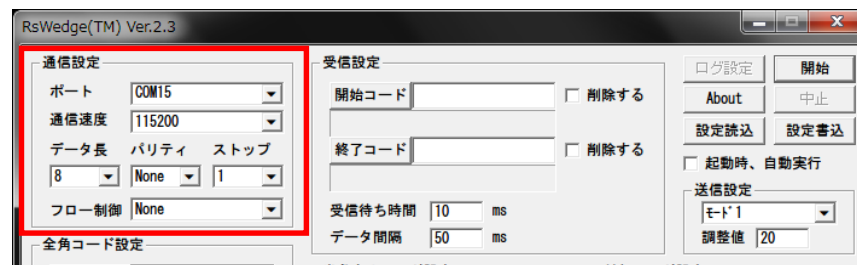
RSWedge のインストール

1. 送付された「RSWedge_Setup.zip」ファイルを解凍してください。
2. zip ファイルを解凍してできた「Setup_FR.EXE」をダブルクリックして起動してください。
3. 以降、画面の指示に従ってインストールを行ってください。
インストールが完了すると、デスクトップに RSwedge のショートカットアイコンが作成されます。

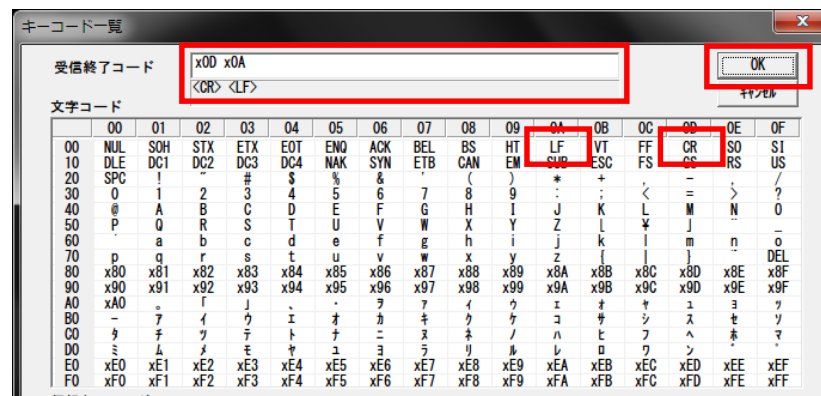
RSWedge の使用例

「バーコードデータ + ENTER キー」

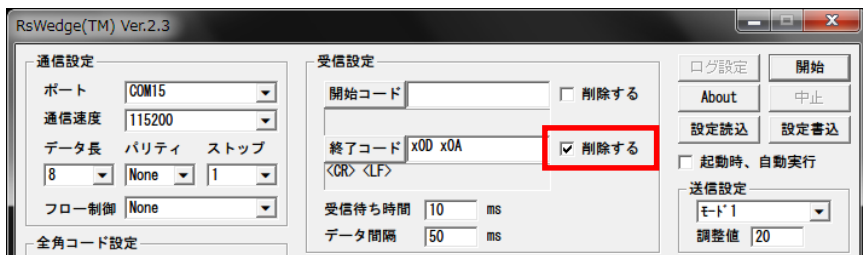
1. 「RSWedge」をダブルクリックして起動してください。
2. 通信設定の「ポート」に、スキャナが使用している COM ポート番号を選択してください。



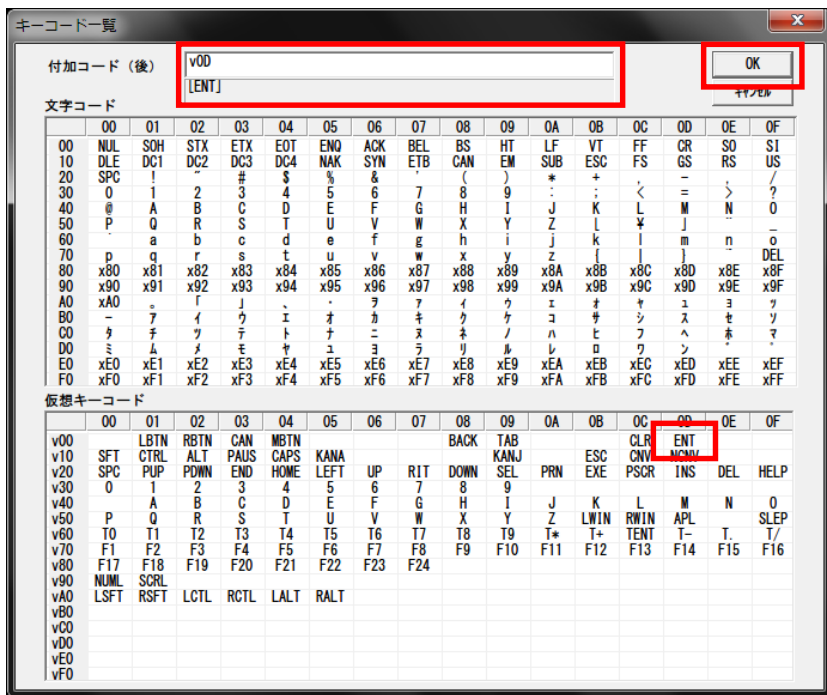
3. 受信設定の「終了コード」ボタンをクリックしてください。キーコード一覧画面が表示されます。
4. 文字コードから「CR」「LF」の順にダブルクリックして、受信終了コードの欄に「x0D x0A」と表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。



- 受信設定の終了コードに「x0D x0A」が表示されたら、右の「削除する」チェックボックスにチェックを入れてください。



- 付加コード設定の「終了コード」ボタンをクリックしてください。キーコード一覧画面が表示されます。
- 仮想キーコードから「ENT」をダブルクリックして、付加コード（後）の欄に「v0D」と表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。




- 付加コードの終了コードに「v0D」が表示されたら、右上の「開始」ボタンをクリックしてください。入力欄がグレーアウトし、スキャナが使用可能状態になります。



- 以後、最前面のアプリケーションに対してスキャナで読取ったバーコードデータが出力されます。RSWedgeが最前面の場合は、下部の「出力文字列（文字表示）」に出力されます。

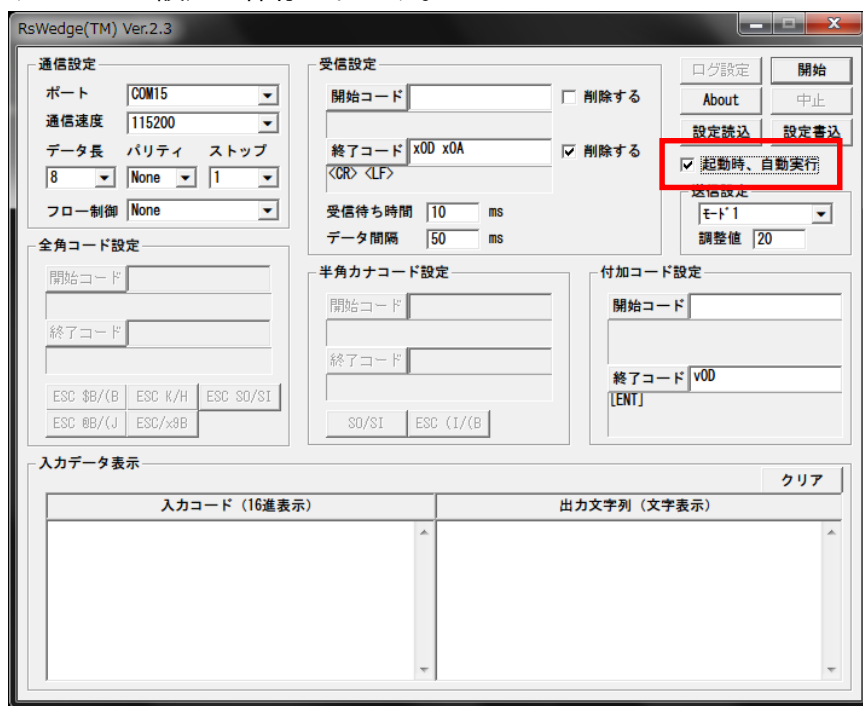
RSWedgeを最小化するとタスクトレイに常駐します。設定が正常に行われているにもかかわらず「開始」するとエラーが表示される場合は、既にRSWedgeが起動していないか確認してください。

最小化したRSWedgeを最大化するには、タスクトレイの  RSWedgeアイコンをダブルクリックしてください。

RSWedge の使用例

「Windows 起動時に自動実行する」

1. 「RSWedge」をダブルクリックして起動してください。
2. 「起動時、自動実行」のチェックボックスにチェックを入れて、「開始」ボタン>「中止」ボタンの順でクリックしてください。一度「開始」することで設定が保存されます。



このオプションは RSWedge 起動後の自動実行オプションです。Windows のスタートアップ時に RSWedge を起動して自動実行する為には、次の手順で RSWedge を Windows にスタートアップ登録してください。

3. RSWedge のショートカットファイルを Windows のスタートアップフォルダに作成してください。ショートカットファイルはデスクトップに作成されているものをコピー&貼付けする方法が簡単です。

標準のスタートアップフォルダの場所：

[Windows 7/8/8.1]

C:\ProgramData\Microsoft\Windows\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

- ※ ProgramData フォルダは隠しフォルダです。
- ※ スタートアップフォルダ内に直接ショートカットファイルを作成できない場合は、一度別フォルダにショートカットファイルを作成し、その後スタートアップフォルダへコピーまたは移動してください。

RSWedge™ Unitech 版 送付依頼書

RSWedge をご希望の方は、必須項目をご記入いただきご返送ください。

【Eメール添付 ・ メディア送付(CD-R)】 ← ご希望の送付方法を○で囲ってください

※ お急ぎの場合はメールをお選び下さい。折り返し御連絡頂いたメールアドレスへお送りします

貴社名 (必須)

部署名

ご担当者名 (必須)

住所 (必須) 〒

電話番号 (必須)

FAX 番号

メールアドレス (必須)

ご購入店 (必須)

使用台数 (必須)

MS842-3UCB00-SG : _____ 台 MS842-WUCB00-SG : _____ 台

シリアルナンバー記載欄 (必須)

※ RSWedge と一緒に使用する MS842e のシリアルナンバーをご記入ください。

※ 台数が 10 台を超える場合は、そのうち 10 台分のみご記載ください。

① _____	⑥ _____
② _____	⑦ _____
③ _____	⑧ _____
④ _____	⑨ _____
⑤ _____	⑩ _____

ユニテック・ジャパン 株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-5-19 茅場町長岡ビル8F

TEL 03-3523-2766 (代) FAX 03-3523-3766

info@jp.ute.com